

第3部 基本計画（素案）（4つのチャレンジ・政策・施策 一覧）

I. 「新しい豊かさ」へのチャレンジ	
1 質の高い雇用の創出	<ul style="list-style-type: none"> (1)戦略的な企業等の誘致 (2)工業団地への企業立地の加速化 (3)東京圏からの本社機能の誘致 (4)産業を支える人材の育成 (5)若者の安定した雇用の創出
2 新産業育成と中小企業等の成長	<ul style="list-style-type: none"> (1)共存共栄できる新しい産業集積づくり (2)ものづくり産業の医療・介護分野への参入 (3)先端技術を取り入れた新産業の育成 (4)活力ある中小企業・小規模事業者の育成
3 強い農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> (1)「儲かる農業」の実現 (2)未来の農業のエンジンとなる担い手づくり (3)林業の成長産業化 (4)水産業の成長産業化 (5)県食材の国内外への販路拡大 (6)美しく元気な農山漁村の創生
4 多様な働き方	<ul style="list-style-type: none"> (1)自分らしく働くワーク・ライフ・バランスの実現 (2)女性が輝く環境づくり (3)UJターンで大好きな茨城へ (4)移住・二地域居住の推進～茨城への新しい流れを～
5 かけがえのない自然環境の保全・再生	<ul style="list-style-type: none"> (1)湖沼の水質浄化～泳げる霞ヶ浦を目指して～ (2)身近な自然環境の保全 (3)県民総ぐるみによる地球温暖化対策 (4)不法投棄対策と循環型社会づくり (5)持続可能なエネルギー社会の実現

II. 「新しい安心安全」へのチャレンジ	
6 県民の命を守る地域医療・福祉	<ul style="list-style-type: none"> (1)医師不足緊急対策 (2)医療・福祉人材確保対策 (3)医療提供体制の充実 (4)がん対策
7 健康長寿日本一	<ul style="list-style-type: none"> (1)在宅医療・介護の支援 (2)地域包括ケアシステムの構築 (3)認知症予防対策の強化 (4)高齢者の能力活用と就労支援 (5)人生百年時代を見据えた健康づくり
8 障害のある人も暮らしやすい社会	<ul style="list-style-type: none"> (1)特別支援教育等の充実 (2)障害者の自立と社会参加の促進 (3)障害者の就労機会の拡大
9 安心して暮らせる社会	<ul style="list-style-type: none"> (1)地域公共交通の維持確保 (2)治安対策の強化 (3)交通安全対策の推進 (4)消費生活と食の安全確保 (5)地域コミュニティ運動の促進 (6)犬猫殺処分ゼロの実現 (7)安心で安全な上下水道の整備
10 災害に強い県土	<ul style="list-style-type: none"> (1)防災意識の高揚と地域防災活動の支援・充実 (2)災害に備えた体制づくり (3)危機に強いライフラインの整備 (4)治山治水対策の強化 (5)原子力安全対策の徹底 (6)危機管理体制の充実

III. 「新しい人財育成」へのチャレンジ	
11 次世代を担う「人財」	<ul style="list-style-type: none"> (1)「知・徳・体」バランスのとれた教育の推進 (2)グローバル社会で活躍する人財育成 (3)キャリア教育による将来の目標づくり (4)健全育成と自立を支える社会づくり (5)就学前教育・家庭教育の推進 (6)放課後の子どもの活動支援 (7)地域力を高める人財育成
12 魅力ある教育環境	<ul style="list-style-type: none"> (1)ICT教育先進県の実現 (2)時代の変化に対応した学校づくり (3)新たなニーズに対応した大学等の誘致や官学連携の推進
13 日本一、子どもを産み育てやすい県	<ul style="list-style-type: none"> (1)結婚・出産の希望がかなう社会づくり (2)安心して子どもを育てられる社会づくり (3)待機児童ゼロへの挑戦 (4)児童虐待対策の推進 (5)誰もが教育を受けることができる社会づくり (6)困難を抱える子どもへの支援
14 学び・文化・スポーツに親しむ環境	<ul style="list-style-type: none"> (1)生涯にわたる学びのすすめ (2)心豊かにする文化・芸術 (3)「する・見る・支える」スポーツの支援
15 人権を尊重し、多様性を認め合う社会	<ul style="list-style-type: none"> (1)ダイバーシティ社会へ (2)一人ひとりが尊重される社会づくり (3)いじめのない社会づくり

IV. 「新しい夢・希望」へのチャレンジ	
16 魅力度No.1プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> (1)魅力発信国内戦略 (2)魅力発信グローバル戦略 (3)積極的なトップセールス (4)県民総「いばらき大好き！」計画
17 世界に飛躍する茨城へ	<ul style="list-style-type: none"> (1)世界に広がるメイドインIBARAKI (2)活発なグローバル交流 (3)茨城シリコンバレー構築
18 ビジット茨城 ～新観光創生～	<ul style="list-style-type: none"> (1)旺盛なインバウンドの取り込み (2)新たな観光資源の発掘 (3)新茨城リゾート構築
19 茨城国体・障害者スポーツ大会、東京オリンピック・パラリンピックの成功	<ul style="list-style-type: none"> (1)競技力の向上 (2)県民総参加の機運醸成 (3)成功に導く環境整備 (4)大規模スポーツイベントを契機とした魅力発信 (5)スポーツを活用した地域振興
20 活力を生むインフラと住み続けたいくなるまち	<ul style="list-style-type: none"> (1)未来の交通ネットワークの整備 (2)空と海のゲートウェイ機能の強化 (3)人にやさしいまちづくり (4)魅力あるまちづくり

I. 「新しい豊かさ」へのチャレンジ

政策	施策	主な取組（キーワード）
1 質の高い雇用の創出	(1) 戦略的な企業等の誘致	○成長分野（AI, IoT, ロボット, 次世代自動車）の研究施設や本社機能等の誘致 ○つくばエクスプレス沿線地域等における魅力あるまちづくりの推進 ○外資系企業の積極的な誘致 等
	(2) 工業団地への企業立地の加速化	○工業団地の分譲価格の見直し ○優遇制度の積極的な活用 ○地元農畜産物を使用する食品関連企業等の誘致 ○計画的な宅盤造成やインフラ整備 等
	(3) 東京圏からの本社機能の誘致	○サテライトオフィスや小規模オフィスの整備支援 ○テレワークなどITを活用した働き方の支援 ○フリーランスIT人材の移住・二地域居住の促進 等
	(4) 産業を支える人材の育成	○コンテンツ産業を担う人材の育成・ビジネス展開支援 ○優れたクリエイターやIT人材等の発掘 ○ITやものづくり企業等の即戦力となる専門人材の育成 等
	(5) 若者の安定した雇用の創出	○県内企業への新規学卒者の就職促進 ○若年者を含む求職者の正規雇用化の推進 等
2 新産業育成と中小企業等の成長	(1) 共存共栄できる新しい産業集積づくり	○県内企業の新たな産業分野（ICT, ロボット等）への進出促進 ○企業と大学・研究機関等とのネットワークの構築による新たな産業集積の促進 ○地場産業の振興（商品開発, 販路開拓） 等
	(2) ものづくり産業の医療・介護分野への参入	○ものづくり産業における医工連携の促進 ○医療・介護分野ビジネスの促進 ○医療・介護現場へのロボットやAIの導入 等
	(3) 先端技術を取り入れた新産業の育成	○大学やつくば等の研究機関における研究シーズの発掘 ○IoTやAIなど先端技術の社会実装の早期実現支援 ○つくば国際戦略総合特区の取組推進 ○世界最高性能の研究施設J-PARCの産業利用の促進 等
	(4) 活力ある中小企業・小規模事業者の育成	○ICTの活用による経営環境の改善など新たな事業活動の促進 ○工業技術センターの模擬スマート工場の活用促進 ○海外展開の促進 ○事業承継の促進 ○「儲かる商い」に取り組む事業者の育成 ○中小企業のニーズにあった融資制度の充実 ○金融機関等と連携した資金調達の円滑化の推進 等
3 強い農林水産業	(1) 「儲かる農業」の実現	○担い手への農地の集積・集約化の加速化 ○超省力・高品質生産を実現するスマート農業の推進 ○県オリジナル品種や知的財産制度等を活用したブランド力の強化 ○多様な事業者と連携した6次産業化の推進 ○GAP, 農業HACCP, 環境保全型農業の取組推進 ○新品種・新技術の開発・導入の促進 ○水田の大区画化や汎用化など農地の基盤整備の推進 等
	(2) 未来の農業のエンジンとなる担い手づくり	○経営感覚に優れた農業経営者の育成 ○企業的経営に取り組む農業経営体の育成 ○集落営農等の法人化や規模拡大等の経営改善の促進 ○新規就農者の確保に向けた茨城農業の魅力発信 ○就職希望者の受入体制の整備や就農後の相談体制の強化 ○外国人材など多様な人材の活用促進 等
	(3) 林業の成長産業化	○林業経営の自立化の促進（森林施業の集約化） ○林業の担い手の確保・育成 ○森林調査等へのICTの活用促進 ○建築物や木質バイオマスへの県産木材の利用促進 ○計画的な間伐や再造林等による森林整備の促進 等

政策	施策	主な取組（キーワード）
3 強い農林水産業	(4) 水産業の成長産業化	○漁業者の経営基盤の強化 ○高付加価値化の取組推進 ○漁業の担い手の確保・育成 ○資源管理・栽培漁業の強化等による水産資源の持続的な活用 ○大規模水産加工場の立地推進 等
	(5) 県食材の国内外への販路拡大	○本県農林水産物の輸出促進 ○産地等の海外展開に向けた取組の支援 ○地産地消運動や食育活動の促進 ○県内外の量販店・百貨店における食材フェア等の開催 等
	(6) 美しく元気な農山漁村の創生	○多面的機能の維持・発揮 ○耕作放棄地の再生促進 ○鳥獣被害防止対策の推進 ○農山漁村が有する地域資源の発掘と活用促進 等
4 多様な働き方	(1) 自分らしく働くワーク・ライフ・バランスの実現	○「働き方改革推進キャンペーン」による県民意識の醸成 ○モデル企業の育成等による県内中小企業の働き方改革の促進 ○ICT等の活用による建設業における働き方改革の促進 等
	(2) 女性が輝く環境づくり	○就業しやすく多様な働き方のできる環境整備 ○事業者・団体トップの意識改革 ○女性人材や女性リーダーの育成 ○男性の家事・育児等の参加促進 ○理工系分野など新たに活躍できる職域の拡大 等
	(3) UIJターンで大好きな茨城へ	○東京圏からのUIJターンの促進 ○専門知識を有する人材の還流 ○奨学金の返還助成 等
	(4) 移住・二地域居住の推進～茨城への新しい流れを～	○移住希望者と継続的なつながりを持つ機会の提供 ○移住希望者への一元的な情報発信や受け入れ環境の整備 等
5 かけがえのない自然環境の保全・再生	(1) 湖沼の水質浄化～泳げる霞ヶ浦を目指して～	○生活排水による汚濁負荷の削減（霞ヶ浦流域の取組を重点化） ○霞ヶ浦水質保全条例に基づく工場等への立ち入り検査等の実施 ○農業由来の汚濁負荷の削減 ○世界湖沼会議の開催を契機とした水質保全活動の推進 ○霞ヶ浦導水事業の促進 等
	(2) 身近な自然環境の保全	○生物多様性に関する理解促進 ○特定外来生物による被害の防止 ○自然環境保全に関する意識啓発 ○大気汚染物質の規制・指導の実施 ○家庭や工場・事業場からの排水対策の促進 ○海岸防災林の機能の維持・強化 等
	(3) 県民総ぐるみによる地球温暖化対策	○県民運動「いばらきエコスタイル」の普及啓発 ○環境教育を担う人材の育成 ○省エネルギー対策に取り組む事業者への支援 ○環境に配慮した住まいづくりの推進 ○次世代自動車の普及促進やエコドライブの普及啓発 ○温室効果ガスの排出抑制 ○再造林などによる森林の二酸化炭素吸収機能の向上 等
	(4) 不法投棄対策と循環型社会づくり	○不法投棄の早期の発見・対応 ○3R（リデュース, リユース, リサイクル）に係る県民意識の向上 ○コンクリート塊の再資源化の促進 ○食品ロスの削減 等
	(5) 持続可能なエネルギー社会の実現	○再生可能エネルギーの導入促進 ○地域に根ざしたエネルギー資源（バイオマス・洋上風力等）の活用推進 ○人と環境にやさしい水素社会の実現 ○環境・エネルギー分野への県内企業の進出支援 等

II. 「新しい安心安全」へのチャレンジ

政策	施策	主な取組（キーワード）
6 県民の命を守る地域医療・福祉	(1) 医師不足緊急対策	<ul style="list-style-type: none"> ○県ゆかりの県外医師のリクルーティング ○外国医師の受入促進 ○医師修学資金貸与制度の実施 ○子育て中の医師への支援体制整備 ○医師にとって魅力ある環境づくり ○医師のキャリアアップ支援 ○地域医療支援センターの運営 ○県立病院の機能強化 等
	(2) 医療・福祉人材確保対策	<ul style="list-style-type: none"> ○潜在看護職員の再就業支援体制強化 ○看護師等修学資金貸与の実施 ○求職者のマッチングや試し就業の実施 ○外国人材受入のための制度活用推進 ○福祉施設等の職員の身体的・精神的負担の軽減 ○職員の資質向上・キャリアアップ 等
	(3) 医療提供体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の医療機能の分化・連携の推進 ○ドクターヘリの活用 ○救急医療情報システムの充実 ○ICTを活用した遠隔医療 ○公衆衛生医師の確保及び保健所の体制強化 等
	(4) がん対策	<ul style="list-style-type: none"> ○がん検診の普及啓発、検診受診率の向上 ○がん相談体制の充実 ○「次世代がん治療（BNCT）の開発実用化」プロジェクトの推進 ○がん専門の医療従事者の育成 等
7 健康長寿日本一	(1) 在宅医療・介護の支援	<ul style="list-style-type: none"> ○在宅医療に取り組む医療機関の増加 ○訪問看護事業所の新規開設や規模拡大への支援 ○ICTを活用した効率的な訪問看護への支援 ○医療専門職による助言等の支援体制の構築 ○市町村による在宅医療・介護連携推進事業の促進 等
	(2) 地域包括ケアシステムの構築	<ul style="list-style-type: none"> ○茨城型地域包括ケアシステムの構築 ○地域の医療・介護関係者など多職種協働による支援の推進 ○支援を必要とする人の日常生活支援サービスの創出 等
	(3) 認知症予防対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○認知症・若年認知症への理解 ○認知症サポーターの養成・活動支援 ○介護者の精神的・身体的負担の軽減 ○認知症の早期診断・早期対応 等
	(4) 高齢者の能力活用と就労支援	<ul style="list-style-type: none"> ○人材バンクによる地域での活躍支援 ○高齢者のライフスタイルに合わせた雇用・就業機会の提供 等
	(5) 人生百年時代を見据えた健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○市町村におけるシルバーリハビリ体操指導士や専門職の活用促進 ○地域リハビリテーションネットワークの構築 ○健康づくりキャンペーンやヘルスロードの取組 ○循環器疾患や糖尿病重症化予防などの疾病対策 ○スマートフォンアプリを活用した健康管理 等
8 障害のある人も暮らしやすい社会	(1) 特別支援教育等の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育に関する専門性向上 ○特別支援教育の専門家の派遣 ○小中学校等における通級指導教室や特別支援学級の適切な設置の推進 ○障害児の就園・就学体制の整備 等
	(2) 障害者の自立と社会参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者の自立した日常生活の支援 ○障害を理由とする差別の解消 ○発達障害にかかる相談支援体制の整備 ○医療的ケア児等受入施設への支援、在宅介護を行う家族の負担軽減 等
	(3) 障害者の就労機会の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者就業・生活支援センターの充実 ○障害者の工賃向上 ○障害者の就労支援・雇用企業への支援 ○特別支援学校への就労支援コーディネーター配置 等

政策	施策	主な取組（キーワード）
9 安心して暮らせる社会	(1) 地域公共交通の維持確保	<ul style="list-style-type: none"> ○地域公共交通の維持確保 ○持続可能な公共交通ネットワークの形成 ○「交通空白地域」の解消 ○デマンド型乗合タクシーや自家用有償旅客運送などの導入促進 ○高齢者や障害者などの円滑な移動の確保 ○交通拠点のバリアフリー化やノンステップバスの導入 等
	(2) 治安対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○県民の防犯意識の高揚と地域の自主的な防犯活動の活性化 ○警察施設の計画的整備 ○街頭防犯カメラを始めとする防犯インフラの整備促進 ○不法就労・不法滞在の取締り強化 ○暴力団、外国人犯罪組織、銃器・薬物事犯等の根絶 ○空き家の適切な管理や除却等の促進 等
	(3) 交通安全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○交通ルールの遵守と交通マナーの向上 ○高齢者の運転免許の自主返納 ○関係機関が連携した通学路の安全点検 ○信号機の新設・改良、交通安全施設の整備 ○交通量等データ分析に基づく交通の円滑化施策の実施 等
	(4) 消費生活と食の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> ○悪質商法、ニセ電話詐欺等による被害の未然防止 ○HACCPシステムの導入促進 ○家畜伝染病の発生予防 等
	(5) 地域コミュニティ運動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ○人生百年時代を見据えた新たなコミュニティづくり ○ボランティア活動に参加しやすい環境づくり ○多文化共生の社会づくり 等
	(6) 犬猫殺処分ゼロの実現	<ul style="list-style-type: none"> ○「茨城県犬猫殺処分ゼロを目指す条例」に基づく事業展開 ○動物愛護センター（仮称）の設置検討 等
	(7) 安心して安全な上下水道の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○水資源開発事業の促進 ○老朽化した水道施設の計画的な更新・耐震化 ○下水道、農業集落排水施設の整備促進及び老朽化対策の推進 等
10 災害に強い県土	(1) 防災意識の高揚と地域防災活動の支援・充実	<ul style="list-style-type: none"> ○防災啓発情報や避難所マップを掲載した防災ブックの配付 ○地域に即した防災訓練の定期的実施 ○自発的な防災活動の支援 ○消防団の充実強化 ○消防団員確保等のためのPR、支援 等
	(2) 災害に備えた体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ICTを活用した災害情報の迅速な収集・伝達と共有化 ○災害医療コーディネーターの設置・技能向上 ○災害派遣医療チーム（DMAT等）の養成 ○公共土木施設等の応急復旧対策 ○災害時の在任外国人への支援体制づくり 等
	(3) 危機に強いライフラインの整備	<ul style="list-style-type: none"> ○公共インフラや公共建築物の維持管理 ○公共施設の耐震化・長寿命化対策 ○避難施設、橋梁、上下水道施設、上下水道管路等の耐震化 ○緊急輸送道路のネットワーク整備 等
	(4) 治山治水対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○荒廃山地の復旧整備や荒廃渓流への治山ダムの設置 ○海岸防災林や海岸・河川河口部の堤防の整備等 ○農村の排水施設整備 ○土砂災害警戒区域等の指定・見直しの推進 ○ハザードマップやマイ・タイムライン等の作成・更新 等
	(5) 原子力安全対策の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ○原子力施設における安全対策の調査・公表 ○原子力施設周辺の環境中の放射線監視 ○原子力防災訓練や要員研修など実効性のある防災体制の構築 ○原子力や放射線、原子力防災等に関する基礎知識の普及啓発 ○農林水産物の放射性物質検査・安全性のPR 等
	(6) 危機管理体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○県民の情報セキュリティ意識の向上 ○国民保護訓練の実施や国民保護制度の普及・啓発 等

Ⅲ. 「新しい「人財」育成」へのチャレンジ

政策	施策	主な取組（キーワード）
11 次世代を担う「人財」	(1) 「知・徳・体」バランスのとれた教育の推進	○基礎的・基本的な知識・技能の定着 ○児童の発達段階に即した道徳性の養成 ○スポーツ活動や食育の推進による健やかな体の育成 ○性感染症・危険ドラッグ等についての正しい知識教育 等
	(2) グローバル社会で活躍する人財育成	○意欲ある子どもへのレベルの高い英語教育 ○全国トップレベルのプログラミング能力を持つ学生の育成 ○科学技術を担う人財の育成 ○県内在住外国人を派遣した国際理解教育の推進 等
	(3) キャリア教育による将来の目標づくり	○中高生の望ましい職業観、キャリア形成への支援 ○職場体験や職業人との交流など体験的な学習機会の提供 等
	(4) 健全育成と自立を支える社会づくり	○不登校・非行等の未然防止と早期解消 ○地域による青少年の健全育成に向けた取組 ○ひきこもりなどへの支援体制の充実 ○再チャレンジできるような職業訓練の機会の確保 等
	(5) 就学前教育・家庭教育の推進	○幼児教育と小学校教育の円滑な接続体制の推進 ○幼児教育施設と連携した家庭教育の充実 等
	(6) 放課後の子どもの活動支援	○地域・学校と連携した放課後の子どもたちの活動支援 ○学校と地域が連携した中高生等を対象とした学習支援 等
	(7) 地域力を高める人財育成	○子ども・県民の郷土愛を醸成する学習 ○「世界の中の茨城」として、本県の郷土歴史の学習 等
12 魅力ある教育環境	(1) ICT教育先進県の実現	○プログラミング的思考の育成 ○教員のICT活用指導力の向上 ○県立学校のICT環境の充実 等
	(2) 時代の変化に対応した学校づくり	○子どもの「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善 ○ニーズに応じた魅力ある高等学校学科の設置・教育課程の編成 ○国際教育やプログラミング教育など特色ある教育に取り組む私立学校への支援 ○きめ細やかな少人数教育の実施 ○教員の資質の向上 等
	(3) 新たなニーズに対応した大学等の誘致や官学連携の推進	○新たなニーズに対応した大学の誘致策の検討 ○地域課題の解決をはかるため、大学の知的財産の活用 等
13 日本一、子どもを産み育てやすい県	(1) 結婚・出産の希望がかなう社会づくり	○マリッジサポーターの活動強化等による男女の出会いの機会の提供 ○安心して子どもを産み育てる相談体制の整備 等
	(2) 安心して子どもを育てられる社会づくり	○総合的周産期医療体制の充実、24時間体制による小児救急体制づくり ○子育て家庭への経済的負担の軽減（マル福、多子世帯の保育料無償化等） ○困窮する子育て家庭への住環境の提供 ○子育て支援拠点づくりの推進 等
	(3) 待機児童ゼロへの挑戦	○保育所整備と小規模保育・家庭的保育事業等による低年齢児の受け皿拡大 ○預かり保育・延長保育等の多様な託児ニーズへの対応 ○保育人材の資質の向上と保育士マッチングなどによる人材確保 ○保育士の負担軽減のための労働環境の改善 等
	(4) 児童虐待対策の推進	○被害防止・拡大防止のための各機関の連携強化と積極的な措置 ○早期発見のための体制づくり ○虐待通報制度の周知とペアレントトレーニングの実施による未然防止 等
	(5) 誰もが教育を受けることができる社会づくり	○教育機会の確保のための就園奨励・就学助成事業の周知 ○奨学金貸与制度の充実や、家庭の教育費負担の軽減 等
	(6) 困難を抱える子どもへの支援	○子どもの貧困対策として「教育支援」「生活支援」「就労支援」「経済的支援」 ○生活困窮世帯の子どもへの学び直しの機会等の提供 等

政策	施策	主な取組（キーワード）
14 学び・文化・スポーツに親しむ環境	(1) 生涯にわたる学びのすゝめ	○地域社会に貢献できるボランティア人材の育成 ○自然博物館など社会教育施設の機能充実 ○生涯学習機会の提供 等
	(2) 心豊かにする文化・芸術	○子どもの豊かな感性や創造性の育成 ○若手芸術家への出演、作品の発表の機会の創出 ○伝統文化の継承や映像記録等の保存 等
	(3) 「する・見る・支える」スポーツの支援	○プロスポーツクラブ等の「見る」スポーツを通じた地域振興 ○地域のスポーツクラブ等の活性化と生涯スポーツの推進 等
15 人権を尊重し、多様性を認め合う社会	(1) ダイバーシティ社会へ	○ダイバーシティ社会の構築に向けた啓発 ○福祉教育の充実 ○高齢者、障害者との交流による思いやりや助け合いの地域社会の構築 ○男女の固定的役割意識の解消 ○帰国・外国人児童生徒の円滑な学校生活への支援 ○多文化共生の社会づくり 等
	(2) 一人ひとりが尊重される社会づくり	○人権尊重の精神の涵養 ○様々な人権問題に対応する相談体制・研修の実施 等
	(3) いじめのない社会づくり	○いじめの未然防止、早期発見・解決を図るための相談体制の充実 ○生徒の自己指導能力の向上による問題行動の未然防止 ○SNSの正しい使い方など、情報モラル・メディアリテラシー教育の充実 等

IV. 「新しい夢・希望」へのチャレンジ

政策	施策	主な取組（キーワード）
16 魅力度No.1プロジェクト	(1) 魅力発信国内戦略	○在京テレビキー局、ローカルテレビ局、ネットテレビの活用 ○情報発信力のあるいばらき大使等の活用によるPR ○世界に誇れる逸品のトップブランド構築 ○売れる資源の情報発信 ○高級レストランでのメニューフェア開催 等
	(2) 魅力発信グローバル戦略	○国外に向けた観光誘客に特化した動画の制作配信 ○海外メディア、インフルエンサーへの情報提供 ○オンライン旅行サイト等を活用したプロモーション実施 ○外資系企業へのポータルサイトによる情報提供 ○本県産農林水産物の魅力を海外に直接発信 等
	(3) 積極的なトップセールス	○首都圏の大型商業施設等と連携した観光フェアの開催 ○農業団体等との連携による県産品魅力発信 等
	(4) 県民総「いばらき大好き！」計画	○おもてなし機運の醸成、人材育成 ○「いばらき観光マイスター」制度を活用した機運醸成 ○地域社会と触れ合う体験活動を通じた郷土の温かさや素晴らしさの再発見 等
17 世界に飛躍する茨城へ	(1) 世界に広がるメイドインIBARAKI	○東南アジア、北米などへの本県農林水産物の販路開拓 ○海外バイヤーの需要開拓や商談支援 等
	(2) 活発なグローバル交流	○「茨城県MICE誘致推進協議会（仮称）」設立による国際的な会議やイベントの誘致 ○世界湖沼会議など大規模な国際会議の開催実績を国内外へPR ○つくば国際会議場へのさらなる国際会議（MICE）等の誘致 等
	(3) 茨城シリコンバレー構想	○優れた技術シーズの発掘・事業化から定着までの支援 ○科学技術イノベーション分野の次世代グローバルリーダー育成 ○有望な技術シーズの確実な事業化の推進 ○「つくばイノベーション・エコシステム」の構築 ○世界のイノベーションをリードするグローバル拠点都市の形成 ○大学、研究機関、企業等との共同研究推進による企業の新商品・新技術開発促進 ○学生に対する創業機運醸成 等
18 ビジット茨城～新観光創生～	(1) 旺盛なインバウンドの取り込み	○海外旅行会社、在京ランドオペレーターへのモニターツアー実施 ○観光施設の案内表示の多言語化、Wi-Fi環境の整備、免税店の拡大 ○茨城空港のチャーター便を含めた路線の拡充 ○茨城港の外国クルーズ船誘致のための環境整備 ○偕楽園・弘道館などの都市公園の多言語化案内、トイレ洋式化 等
	(2) 新たな観光資源の発掘	○豊かな自然や歴史的施設などの地域資源の磨き上げ、新たな発掘 ○ロケ地巡りツアー、作品にまつわる観光商品開発 ○日本一のサイクリングエリアの形成 ○道の駅の整備、運営主体である市町村への支援 ○「体験」と「絶景」などテーマ性のあるフォトコンテストの実施によるテーマ性の高い周遊ルート策定、体験観光促進 等
	(3) 新次城リゾート構想	○サイクリング、登山、農家民泊、海のレジャーの充実 ○交流体験プログラム作り・交流施設整備の支援、教育研修旅行の誘致による農山漁村を活用した新しい観光の創造 ○自然観察・体験施設の森林セラピー・森林レクリエーション施設としての活用 ○「大和の森 高萩スカウトフィールド」の活用 ○海外の富裕層獲得に向けた本県のフラッグシップとなるホテル等の誘致 ○アートを活用した地域主体のまちづくり ○エリアごとの観光イメージづくり （「大洗・ひたちなか」＝海浜リゾート、「筑波山・霞ヶ浦」＝スポーツ体験、「県北」＝自然・里山体験） 等

政策	施策	主な取組（キーワード）
19 茨城国体・障害者スポーツ大会、東京オリンピック・パラリンピックの成功	(1) 競技力の向上	○全国的・国際的舞台で活躍できる選手育成 ○大学や競技団体等と連携した選手の発掘・育成、強化 等
	(2) 県民総参加の機運醸成	○各種ボランティア、競技補助員募集の周知 ○協賛企業等と連携したイメージング等による普及啓発 ○おもてなしの心の養成 ○競技会場・沿道等の飾花 等
	(3) 成功に導く環境整備	○交通輸送、セキュリティ、救急医療対策、ボランティア募集・育成 ○県の医師会・歯科医師会・看護師協会と連携した医療救護体制 ○大会関連施設周辺の街頭防犯カメラ設置促進 ○大会期間中の警戒警備強化 等
	(4) 大規模スポーツイベントを契機とした魅力発信	○豊かな食材、観光伝統工芸など多様な魅力を全世界に発信 ○歴史や文化、祭りなどを「文化プログラム」として県内外に発信 ○地域の観光地や食、名産品の紹介 等
	(5) スポーツを活用した地域振興	○ボランティア等を通じた本県を訪れる方々との交流推進 ○スポーツを絡めた旅行商品の造成、働きかけ ○東京からのアクセスや食の提供等のPRによる合宿・キャンプ地誘致 ○県立カシマサッカースタジアムの整備 等
20 活力を生むインフラと住み続けたいまち	(1) 未来の交通ネットワークの整備	○東関東水戸線的全線開通、圏央道の4車線化促進 ○新たなスマートインターチェンジの設置 ○都市地域間のネットワーク強化 ○自動運転などの研究開発、実証実験への支援 ○TXの延伸を含め、つくば経済圏と県央・県北地域のアクセス強化検討 ○地下鉄8号線延伸を含め、東京圏と県西地域のアクセス強化検討 等
	(2) 空と海のゲートウェイ機能の強化	○茨城空港の路線拡充、既存路線の利用促進、航空貨物取扱い促進 ○茨城港の物流拠点・海洋性レクリエーション基地としての港湾機能強化 ○鹿島港の産業拠点港湾としての港湾機能強化 ○ボートセールス推進、定期航路拡充、開設 等
	(3) 人にやさしいまちづくり	○市町村、民間事業者等と連携した買い物支援、見守りサービス推進 ○都市機能の集約、地域間の連携（コンパクト＋ネットワーク） ○道路や建物等の公共施設バリアフリー化の推進 ○安全で快適な質の高い住まいの供給 ○デジタルデバイドの解消 等
	(4) 魅力あるまちづくり	○古民家など地域に点在する文化的資源の有効活用 ○筑波山や霞ヶ浦など自然環境を活かした地域づくり ○スポーツや芸術を活用した地域の活性化 ○地域特性を踏まえた計画的な土地利用誘導や都市機能の更新による秩序ある市街地形成 等

○基本計画(素案) 構成イメージ

I. 「新しい豊かさ」へのチャレンジ



政策1 質の高い雇用の創出

現状と課題

○厳しい地域間競争を勝ち抜くためには、本県の産業基盤や交通インフラなどを最大限に活用した企業誘致が求められています。
 ○様々な分野において、若者が望む質の高い雇用の創出が求められています。
 ○人口減少により経済規模が縮小する中、産業を支える人材の育成や、若者の安定した就労機会の創出など、雇用対策が求められています。

施策1 戦略的な企業等の誘致

主な取組

① AI, IoT, ロボット, 次世代自動車など、成長分野の研究所や本社機能等を、本県に移転する取組を強気に推進することにより、様々な分野の雇用を生み出す新たな産業基盤づくりを促進します。	○○○部 △△△部
つくば地域周辺への企業誘致を積極的に推進するため、つくばエクスプレス沿線地域における魅力あるまちづくりを進めるとともに、研究施設の集積や交通インフラの充実など本県の沿線地域の優位性を情報発信します。	□□□部
③ 外資系企業を誘致するため、企業への営業活動を強化するとともに、県内に新たに進出する外資系企業への支援を行います。	×××部

施策2 工業団地への企業立地の加速化

主な取組

① 工業団地への企業立地を戦略的に推進するため、工業団地の分譲価格の見直しにより、競争力のある価格設定を行うとともに、立地補助金などの優遇制度を、あらゆる機会・媒体を通して積極的に情報発信します。	○○○部 □□□部
② 企業、研究機関、農家などが共存共栄できる産業集積づくりを促進するため、県央地区の工業団地を中心に、地元農畜産物を使用する食品関連企業の誘致に取り組みます。	◇◇◇部
③ 企業からの引き合いに速やかに対応できるよう、計画的な宅盤造成やインフラ整備を推進します。	■■■部

施策3 東京圏からの本社機能の誘致

主な取組

① 本社機能を有する事業環境を整えるため、東京圏の企業が県内にサテライトオフィスや小規模オフィスを整備する取組を支援します。	○○○部
② 東京圏のIT企業やベンチャー企業の本県進出や、フリーランスIT人材の移住・二地域居住を促進するため、テレワークなどITを活用した働き方を支援します。	○○○部 ■■■部

I. 「新しい豊かさ」へのチャレンジ

施策4 産業を支える人材の育成

主な取組

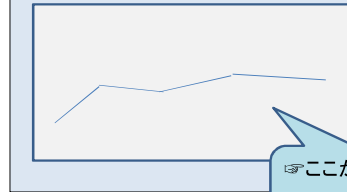
① コンテンツ産業を担う人材を育成するため、県内中小企業等のコンテンツ活用を促進するとともに、クリエイターが取り組む知識・技能の習得や挑戦的なビジネス展開を支援します。また、優れたクリエイターやIT人材等を発掘する取組を推進します。	○○○部 △△△部
② ITやIoTなど次世代技術を活用した研究開発型企業の成長を促すため、企業が研究開発人材を育成する取組を支援します。	■■■部
③ 企業の即戦力となる専門的な人材を育成するため、産業技術短期大学校及び産業技術専門学校において、ITやものづくり等の実践的な訓練を実施します。	●●●部
④ 県内建設業の担い手確保のため、インターンシップや広報活動等により、次世代を担う子ども達等に対し、建設業の魅力を伝えます。	○○○部

施策5 若者の安定した雇用の創出

主な取組

① 経済的な豊かさや生きがいを実感できるよう、成長分野における雇用を安定的に創出する取組を推進します。	◇◇◇部
② 県内企業と大学生等が一堂に会する就職面接会を開催し、県内企業への新規学卒者等の就職を促進します。	○○○部

《学生の県内就業割合のグラフ等》イメージ



数値目標

○本社機能等の移転等を伴う新規立地件数 H30 ○○件 → H33 ○○件	○工業立地件数 □□ → □□	○若年者正規雇用者割 □□ → □□
--	--------------------	-----------------------